

みなとのニュース

稚内港北防波堤ドーム竣工 90 周年記念フェスタを開催しました

北海道開発局 稚内開発建設部

令和 8 年 7 月 11 日(土)、稚内港北防波堤ドーム及び周辺で「稚内港北防波堤ドーム竣工 90 周年記念フェスタ」を開催しました。

稚内港北防波堤ドームは、旧樺太航路(稚内～大泊[現コルサコフ])の貨客船発着場として、昭和 11 年(1936 年)に竣工し、本年度竣工 90 周年を迎えました。この節目を記念し、例年開催している「WAKKANAI みなとコンサート」と同時開催しました。



午前中は時折強い雨が降るあいにくの天候となりましたが、午後には雨もやみ、多くの来場者で賑わいました。

催しの一つである「北海道 Sea 級グルメ大集合」は、北海道内のみなとオアシスから 8 団体が出店し、地域自慢の海の幸を活かした Sea 級グルメを提供しました。90 周年の節目に合わせて道内各地のみなとオアシスが稚内に集い、それぞれの地域の特徴を発信する機会

となりました。来場者は各地の味覚を楽しみながら、北海道の豊かな海産物への理解を深めていました。夕方には完売するブースも見られるなど、盛況となりました。



みなとオアシス おしどまり



みなとオアシス 釧路、るもい



みなとオアシス くつがた



みなとオアシス わっかない



みなとオアシス 苫小牧、もんべつ、室蘭

また、かつて稚内のイベントで親しまれていた「大鍋グルメバトル」を14年ぶりに復刻開催しました。直径約1mの大鍋で調理した「カニの鉄砲汁」と「タラの三平汁」を来場者に食べ比べていただき、どちらが好みか投票していただきました。その結果、カニの鉄砲汁134票、タラの三平汁127票となり、カニの鉄砲汁がわずか7票差で上回りました。



「WAKKANAI みなとコンサート」では、22団体がステージに出演し、歌声や演奏、ダンスなどを披露しました。半アーチ状の構造による独特の音響効果により、出演者の歌声や演奏が会場内に響き渡り、北防波堤ドームならではの特色を生かしたステージとなりました。また、竣工90周年記念フェスタに華を添えるスペシャルゲストによるステージも行われ、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。19時以降にはライトアップも実施され、昼間とは異なる表情を見せるドームを前に、多くの方が音楽に耳を傾けながら、その歴史と魅力に思いを馳せていました。



このほか、昭和時代の北防波堤ドームの様子を紹介するパネル展示や、ドーム補修工事の見学会も実施しました。見学会では、補修工事の概要や工法について写真を用いて説明するとともに、ドローンで撮影した映像をリアルタイムでモニターに映し出し、普段は目にする機会の少ない天蓋部や海側の状況を見学していただきました。



午前中は雨の影響による来場者数の減少が懸念されましたが、延べ3,800名が来場し、盛況のうちに終了しました。今回のフェスタは、竣工90周年という節目にあたり、90年にわたり稚内港を見守り続けてきた北防波堤ドームの歴史や価値、次世代へ継承していく重要性を多くの方々に感じていただく機会となりました。

また、9月4日(金)には、宗谷管内の歴史やドームの変遷、設計者である土谷実氏の功績を称え記念講演会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

〈参考〉<https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/tikkou/ma0nqq0000000imh.html>

